

平成 28 年 第 8 回定例会

# 岩見沢市教育委員会会議録

平成 28 年 8 月 18 日 開会

平成 28 年 8 月 18 日 閉会

岩見沢市教育委員会

平成28年 第8回定例会  
岩見沢市教育委員会会議録  
(平成28年8月18日)

○本委員会に付議した議件

- 1 報告第10号 教育長の一般経過報告について
- 2 議案第37号 平成28年度教育委員会関係補正予算について
- 3 議案第38号 平成27年度岩見沢市教育行政点検評価報告書の提出について
- 4 議案第39号 岩見沢市栗沢認定こども園条例の設定について
- 5 議案第40号 岩見沢市立図書館協議会委員の委嘱について
- 6 協議 10 平成28年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

そ の 他

○本委員会に出席した者

委 員 長	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	渡 邊 律 子
委 員	杉 野 幹 夫
教 育 長	舩 甚 和 俊

教 育 部 長	山 下 修
子育て支援推進担当次長	鈴 木 栄 基
学 校 教 育 課 長	加 藤 信 浩
指 導 室 長	兼 平 晃 成
学 校 給 食 課 長	町 田 隆
生涯学習・文化・スポーツ振興課長	相 河 学
教 育 施 設 課 長	清 水 誠 志
子 ど も 課 長	所 美 穂 子
図 書 館 長	杉 原 理 美
緑陵高等学校事務長	川 原 卓 也
事務局学校教育課総務係長	武 田 弘 毅
事務局学校教育課総務係	井 上 敬 太

午後 2 時 0 0 分 開会

○武蔵委員長 ただ今から、平成 28 年第 8 回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員は、秋山委員さんをお願いします。

初めに、日程番号 1、報告第 10 号 教育長の一般経過報告について 説明をお願いします。

○舩甚教育長 平成 28 年 7 月 12 日から 8 月 10 日における事務処理の概要について、お知らせいたします。

7 月 12 日、学校視察の後、栗沢中の 3 年女子の谷川さんがダンスの大会に出場する旨、昨年一昨年に続き報告に来ています。

13 日、空知管内の人事推進会議がありました。今年から 3 年間で、62 名の校長が退職します。管内 112 名、112 校の半数以上の校長先生が 3 年間で変わってしまいます。そのような中で、何とか空知管内で教頭を作って、そして校長にしていく流れを作っていくかなければ、というお話をしました。

7 月 19 日、緑陵高校の子どもたちがそれぞれの分野で活躍して、全国大会に出場するという報告に来ています。また、21 日には、東高校の生徒が各分野で全国大会に出場する旨報告に来てくれました。

7 月 22 日、栗沢小に図書館長と読書の表彰式に行っております。これは、図書館と連携し、読書ノートを栗沢小で使っていただいて、その中で 1 学期の短い間に 25 冊以上読んだ子供たちを表彰するものです。

同日に中体連全道大会の出場者への激励会に行きました。岩見沢からは、9 団体、個人 38 人が、全道に行きました。結果、全国には、光陵中の剣道が、女子 1 団体、それから個人では明成中の中山璃子さんが、100メートル、100メートルハードルで出場ということでした。

あとは、記載のとおりとなっております。

○武蔵委員長 ただ今、教育長から、一般経過報告がございました。委員の皆様から質問等ありましたら、お願いします。

私から 1 点、道議会の文教委員長が 21 日に中央小に視察に来られたようですが。

○清水教育施設課長 学校改築の計画がある学校ということで、午前には深川の学校を、午後に中央小学校の校舎を見に来られました。

○武蔵委員長 そういう意味合いで来られたのですね。分かりました。

他よろしいですか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは他にないということですので、本報告については終了いたします。

続きまして、議案に対する提案理由について、説明を求めます。

○山下教育部長 議案第 37 号 平成 28 年度教育委員会関係補正予算について。

平成 28 年度教育委員会関係補正予算について意見を求めるものであります。

議案第38号 平成27年度岩見沢市教育行政点検評価報告書の提出について。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、平成27年度における教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を実施し、平成27年度岩見沢市教育行政点検評価報告書を作成いたします。その報告書を9月に開催される市議会第3回定例会に提出することについてご審議を願うものであります。

議案第39号 岩見沢市栗沢認定こども園条例の設定について。

地域における幼児教育と保育を一体的に実施するため、岩見沢市栗沢認定こども園を設置することにかかる条例案を9月に開催される市議会第3回定例会に提出することについてご意見を伺うものであります。

議案第40号 岩見沢市立図書館協議会委員の委嘱について。

平成28年8月31日をもって任期が満了となることから次期委員の委嘱についてご審議をお願いするものであります。

よろしく願いいたします。

○武蔵委員長 それでは、日程番号2、議案第37号 平成28年度教育委員会関係補正予算について を審議いたします。説明をお願いします。

○兼平指導室長 補正予算の指導室分についてご説明の上、訂正をさせていただきます。

教育指導振興事業で54万2,000円の補正希望をしておりました。これは文部科学省の実社会との接点を重視した課題解決型プログラムにかかる実践研究の授業という、全国10校の指定校に清園中学校が決定したことによるものですが、委託契約の詳細を空知教育局と進めておりましたところ、昨日になって契約先が北海道教育委員会だということが判明いたしました。これによりまして、この補正については取り下げさせていただきたく思っています。

大変ご迷惑をおかけしました。

以上です。

○清水教育施設課長 教育施設課の関係分といたしまして小学校校舎等改築事業にかかる補正についてご説明をさせていただきます。

1億5,000万円の増額補正を要望してございますが、これは中央小学校を移転改築するにあたり、用地を土地開発公社から取得するための用地購入にかかる公有財産購入費を増額補正するものでございますが、中央小学校につきましては、現在地より西側に居住する児童数割合が高くなっておりますことから、7条西16丁目の移転改築ということで、建築設計等に取り掛かってございます。移転先の用地につきましては、7月27日に北海道知事から農地転用の許可がされまして、8月2日に地権者と土地開発公社で売買契約を行ったところでございます。

その土地開発公社の土地を、学校を建てるために使用するということで、増額補正をさせていただきたく、ご審議をお願いするものでございます。

○所子ども課長 子ども課からは2本の補正予算を要望しております。

1 本目が子ども・子育て支援事業のファミリーサポート事業です。ファミリーサポートセンターの設置をめざし、現在講習等を行っているところですが、提供会員の増のためには、活動を支援することを通じて提供会員を育成していこう、という視野に立ちまして、本年度鉄北児童館と登録児童の多い児童館の活動支援という形で、ファミリーサポートセンターの会員に活動をお願いすることを通じて人材育成をしようということを目的に、このボランティア活動に参加していただくための報償費を増額補正するものでございます。

もう1点の留守家庭児童対策事業です。児童福祉法の改正に伴って、放課後児童クラブにおける受け入れ児童の学年が現在の小学校3年生から6年生までに引き上げることとなりまして、岩見沢市では平成30年度からの受け入れ開始を目指しているところです。

現在学校区ごとに受け入れ態勢の検討をしているところですが、鉄北児童館におきましては、登録希望児童が多いこと、学校に余裕教室がないこと、また民間貸出施設等も近隣にないこと、このようなことから敷地内に放課後児童クラブ室を建設する必要があるという判断に立ちました。それにかかる、実施設計にかかる委託料を増額補正するものでございます。

以上でございます。

○武蔵委員長 ただ今、議案第37号について説明がございました。

指導室分が取り下げということですが、これらの案につきまして、委員に皆様からご質問ありましたらお願いします。

(「ありません」という声あり)

なければこの通り、補正の要望を決定させていただきます。

これを9月の市議会第3回定例会に上程をして、その場で承認を戴くべくということでございます。

続きまして、日程番号3、議案第38号 平成27年度岩見沢市教育行政点検評価報告書の提出について を審議いたします。説明をお願いします。

○加藤学校教育課長 議案第38号 平成27年度岩見沢市教育行政点検評価報告書の提出について、ご説明いたします。

教育行政点検評価にかかる検討委員5名の委嘱を6月10日に行い、当日引き続き第1回目の検討委員会を開催いたしました。

その後第2回から第4回検討委員会まで、3回に分けまして、各課から各点検評価表の説明を行い、それぞれご協議いただいた後、7月29日開催いたしました第5回検討委員会において、検討委員の主な意見をまとめております。

本日報告書案についてご審議いただきまして、9月に開催されます市議会第3回定例会に報告させていただきたいと考えてございます。

それでは内容についてご説明いたします。

報告書案1ページをお開きください。

第1章では、点検評価の目的、概要及び法に規定されております、教育に関して学識経

験を有する方の知見を活用する点について記載しているところがございます。

2 ページから 7 ページまでの第 2 章では、教育委員会の開催状況と付議案件などの状況を記載しております。

8 ページからの第 3 章では、点検評価を行いました事業の一覧と 38 事業を各点検評価表 21 のシートにまとめて記載しております。

点検評価の対象とする事務事業につきましては、教育行政方針の重点施策との結びつきを意識しながら、各課において選定を致しております。

シートごとに各課から説明をしなければならないところがございますけれども、各課の点検評価表を取りまとめました全 21 シートの内容につきましては、6 月上旬に教育委員の皆様にご確認いただいておりますことから、ここでは個別の内容について説明は割愛させていただきたいと思っております。

34 ページから 36 ページまでの第 4 章は、学校教育の推進、社会教育の推進、子育て支援の推進ごとに点検評価表等に対する検討委員の主な意見が整理して記載をしたところがございます。

最後に 37 ページ以降に、平成 27 年度の教育行政方針を添付したところがございます。

以上で説明を終了いたします。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、議案第 38 号についての説明がございました。

この点検シートのほうに、内容を記載いただいております。まずこの中身について、なにかご意見ご質問ありましたらお願いしたいと思っております。

前段の会議体制については実施済の事項ですので、よろしいですね。

8 ページから 33 ページの部分で何か質問がありましたらお願いしたいと思っております。

特にありませんか。

私から。10 ページ「豊かな人間性と健やかな体を育成する教育の推進」の部分ですが、目的の部分「児童生徒が自ら学び考える力を育む」について、それに対する評価というのはなかなかしづらいとは思いますが、やはりそういうことに触れるべきではないかなというような感想を持ちました。

今後、目的と、そこで得たい効果について、その達成がどうだったかという部分も是非載せていただきたいと思います。

他にございませんか。

34 ページから 36 ページに、委員の皆様からの意見が載せられています。これについてなにかご意見、感想でもいいですけど。よろしいですか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 ICT 活用においては、学校視察するたびに教室のモニターが小さいと思うところです。その辺りをどのように考えているのかというのが、これからの課題かなという気がしています。

あとは参考資料ということですか。

特にご異議がなければ、このような形で議会に上げさせていただきたいと思っておりますがよろしいですか。

それでは原案のとおり決定といたします。

続きまして、日程番号4、議案第39号 岩見沢市立栗沢認定こども園条例の設定についてを審議いたします。説明をお願いします。

○子ども課長 議案第39号 岩見沢市立栗沢認定こども園条例の設定についてご説明をいたします。

本条例は、現在栗沢町南本町に建設中であります栗沢認定こども園の設置条例であり、公立の認可保育所であります、ふれあい子どもセンター条例と同様、設置に必要な基本的な事項を定めるものでございます。

第1条の設置に始まり、名称及び位置、事業、開園時間等、保育費用、指定管理者、指定管理者の業務の範囲、委任の8条から構成されています。

栗沢認定こども園の開園に伴い、現在のすみれ幼稚園、栗沢保育園の両園から移行する児童の保育料に対する激変緩和措置については、第5条第4項「市長は、特別な理由があると認めるときは、前項の保育料の全部又は一部を免除することができる」という条項を適用いたします。

具体的な減免額については現在調整中ですが、別途要綱等で定める予定でございます。

また、関連する事項といたしまして、附則の中で、岩見沢市立幼稚園設置条例を廃止するとともに、ふれあい子どもセンター条例に不足していました保育料の減免条項を追加いたします。

ふれあい子どもセンター条例に保育費用に関する条項が追加されたのは、平成27年3月でした。その際、減免規定が設定漏れとなっていたことが今回の条例設定過程で見つかったことから、今回追加することとなったものでございます。

なお、減免の対象となるのは、保護者が被災した場合、失業した場合、死亡した場合などで、これまでふれあい子どもセンターの入所児童に減免の対象となる児童はおりませんでした。

こちらの設定漏れについて今回附則で追加することとして、栗沢認定こども園条例案を提案したいと考えておりますので、ご審議のほどよろしく願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、議案第39号についての説明がございました。

委員に皆様からご意見ご質問ありましたらお願いしたいと思います。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 それでは、特にご異議ないということで、議案第39号につきましては、原案のとおり決定といたします。

これにつきましても議会審議が必要な条例ですので、議会の承認を得たうえで、決定されるということですので、ご理解をいただきたいと思います。

それでは続きまして、日程番号5、議案第40号 岩見沢市立図書館協議会委員の委嘱

について を審議いたします。説明をお願いします。

○杉原図書館長 議案第40号 岩見沢市立図書館協議会委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

5月の定例会においてご了承いただきました方法に従い、図書館協議会委員案の名簿10名をこのように選出しております。

今期からの新任の方と公募による方についてご説明を申し上げます。

学校教育関係者につきましては、校長会から北村中学校の西山真己氏、教育振興会からは第一小学校から高田宏昭氏をそれぞれ推薦いただきました。学識経験者につきましては、こども読書会ボランティアから川瀬恭仁子氏を推薦いただきました。公募につきましては3名の応募がございました。3名の選考につきましては、7月25日に教育長・部長・図書館長からなる選考委員会を開催し、応募用紙に記載された文面を審査し採点いたしまして、藤田淳子氏と舟木いち子氏のお二人を選出いたしました。

ご審議のほどよろしく願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、議案第40号についての説明がございました。

これにつきまして、委員に皆様からご意見ご質問ありましたらお願いします。

よろしいですか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 今年の9月から2年間です。特にご異議ないということでございます。議案第40号につきましては、原案のとおり決定といたします。

それでは続きまして、日程番号6、協議10 平成28年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について を審議いたします。

説明をお願いします。

○兼平指導室長 協議10 平成28年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について、ご説明いたします。

例年どおり、平成28年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書への市町村別結果の掲載について照会がまいりました。これは同調査の今年度の実施要領で、教育委員会や学校が、保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されると共に、都道府県教育委員会は、域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村又は当該教育委員会が設置する学校名を明らかにした公表を行うことができるとされたことを受け、北海道教育委員会として実施要領に基づき一層きめ細かくわかりやすい調査結果を示す観点から、市町村教育委員会の同意を前提として、11月を目途に公表を予定している同調査の北海道版結果報告書に市町村の結果を公表することを決定し、岩見沢市教育委員会に対しても岩見沢市の結果公表について同意を求めてきたものであります。

なお道教委は、学校別の結果は明らかにする考えはないということで、連絡が来ております。

今年度の岩見沢市の調査結果につきましては、昨日17日通知されましたが、昨年同様



速やかに速報を教育委員会ホームページに掲載いたします。さらに教育研究所にて詳細の分析を行い、改善策も含め市の全国学力・学習状況調査結果活用検討委員会にて協議のうえ教育委員会にお諮りし、結果報告書を教育委員会ホームページに掲載する形で市民に向け公表したいと考えております。

資料の1枚目に同意回答書がございます。今回から、意見を記載する欄が新たに設けられています。

更に次ページから同調査の実施要領等を掲載しております。

ご協議をお願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、協議10についての説明がありました。

これにつきまして、委員の皆様からご意見ご質問ありましたらお願いします。

始めは、何のための公表をするのかが分からないということもありましたが、その後、道からの説明もあり、最終的に同意した経緯があります。

その流れの中で、やはり学力の結果を見てその向上のために道としても支援をお願いしたいということ、財政面、学力、体力についても支援をしていただきたく同意させていただいているということです。

ぜひ強力なご支援をお願いしますということで、同意するということがよろしいですか。

(「はい」という声あり)

○兼平指導室長 確認をさせていただきますが、今年度も向上のために北海道として予算措置も含め、市町村をご支援いただきたいという意見を付けさせていただくということでもよろしいでしょうか。

○武蔵委員長 よろしいですね。お願いします。

それでは協議10については以上で終了いたします。

続きまして、その他に移ります。

委員の皆さまからなにかお持ちの方いらっしゃいますか。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 なければ事務局から、何かありますか。

特にないということです。では来月、9月の定例会ですが、皆様の都合を勘案し、13日火曜日15時でいかがでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 では次回定例会につきましては、9月13日火曜日15時からこの会場で行いたいと思います。

それでは以上で議案についてはすべて終了いたします。

以上をもちまして第8回教育委員会定例会を終了いたします。

ご苦労様でした。

午後2時36分 閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員